

研究助成対象課題

平成29年度

| 研究部会 | 所属 研究者氏名 | 研究課題 |
|---------------|---|--|
| 経済・経営 | 金沢大学 理工研究域 准教授 高山 雄貴 氏 | 空間経済学に基づく高速道路の整備効果分析 |
| 経済・経営 | 流通科学大学 経済学部 教授 西井 和 氏、他3名 | 高速道路休憩施設立寄行動における選好特性に基づくマーケット・セグメント法の開発とそれを用いた需要創造型マーケティング施策効果分析 |
| 道路・ 交通工学 | 筑波大学 システム情報系 知能機能工学域 教授 星野 聖 氏 | ドライバ向け超軽量眼球運動計測メガネ開発と安全運転および道路行政支援に関する研究 |
| 高速道路 クオリティ | (株)東京建設コンサルタント 部長代理 佐藤 大介 氏、他1名 | 訪日外国人のレンタカーによる高速道路利用促進策に関する基礎的研究 |
| 高速道路 クオリティ | 愛媛大学大学院 理工学研究科 生産環境工学専攻 准教授 倉内 慎也氏、他1名 | 交通事故に対するドライバーの認知バイアスとその解消法に関する研究 |

※ 所属機関と職名については研究終了時のものとなっております。

平成28年度

| 研究部会 | 所属 研究者氏名 | 研究課題 |
|---------------|-------------------------------------|---|
| 経済・経営 | 東北大学 災害科学国際研究所 教授 奥村 誠 氏、他1名 | 広域避難者の移動における高速道路の役割に関する研究 |
| 道路・ 交通工学 | 名古屋大学 社会基盤工学専攻 教授 舘石 和雄 氏、他2名 | 長時間継続地震動下における鋼構造物の低サイクル疲労対策に関する研究 |
| 道路・ 交通工学 | 立命館大学 理工学部 准教授 塩見 康博 氏 | 運転挙動・身体活動量の常時継続計測に基づく「運転ムラ」特性の把握とその交通工学的解釈 |
| 高速道路 クオリティ | 富山大学 人間発達科学部 准教授 西館 有沙 氏、他2名 | 大型施設やハイウェイオアシスを有するSAおよびPAのバリアフリーに関する課題の明確化と解決策の提案 |

※ 所属機関と職名については研究終了時のものとなっております。

平成27年度

| 研究部会 | 所属 研究者氏名 | 研究課題 |
|---------------|---------------------------------|--|
| 経済・経営 | 近畿大学 経営学部 准教授 田中 智泰 氏、他1名 | 道路特定財源の一般財源化の地域経済に対する効果分析 |
| 道路・ 交通工学 | 東京大学大学院 工学系研究科 講師 北垣 亮馬 氏 | 昇温脱離法によるコンクリート構造物の高精度・ローコスト・迅速劣化評価手法に関する研究 |
| 道路・ 交通工学 | 八戸工業大学大学院 教授 長谷川 明 氏、他1名 | 橋梁の津波対策に関する研究 |
| 道路・ 交通工学 | 高知大学 教育研究部 教授 笹原 克夫 氏 | 間隙水圧とせん断ひずみのモニタリングに基づく降雨時斜面崩壊発生予測に関する研究 |
| 高速道路 クオリティ | アントイレプランナー 代表 白倉 正子 氏、他1名 | 訪日外客にとって快適な休憩施設トイレの環境整備に関する調査研究 |

※ 所属機関と職名については研究終了時のものとなっております。

平成26年度

| 研究部会 | 所属 研究者氏名 | 研究課題 |
|-------------|------------------------------------|---|
| 経済・経営 | 関西学院大学 商学部 教授 伊藤 秀和 氏、他2名 | 物流センサス・データを用いた高速道路利用行動とその経済効果分析 |
| 経済・経営 | 関西大学 環境都市工学部 教授 秋山 孝正 氏、他2名 | 長期的需要を考慮した都市高速道路料金政策に関するモデル分析 |
| 道路・ 交通工学 | 京都大学大学院 工学研究科 准教授 岸田 潔 氏、他2名 | 盛土内に設置されたプレキャスト製アーチカルバートの地震による被災メカニズムの解明 |
| 道路・ 交通工学 | 名城大学 都市情報学部 教授 若林 拓史 氏 | アイマークレコーダを用いた高速道路案内標識の通過速度と適切な情報の量の関係に関する研究 |

※ 所属機関と職名については研究終了時のものとなっております。

平成25年度

| 研究部会 | 所属 研究者氏名 | 研究課題 |
|-------------|---|--|
| 経済・経営 | 日本大学 経済学部 教授 浅田 義久 氏、他1名 | 首都高速道路の実測データによる速度関数、需要関数及び混雑費用に関する研究 |
| 道路・ 交通工学 | 神戸大学 自然科学系先端融合研究環重点研究部 特命助教 四辻 裕文 氏、他1名 | 路面壁面表示の配列操作がベクションを介して速度選択行動に及ぼす誘導効果の研究 |
| 道路・ 交通工学 | 東京大学 生産技術研究所 助教 酒井 雄也 氏 | コンクリートの物質移動抵抗性を代表する空隙指標の確立と検証 |

※ 所属機関と職名については研究終了時のものとなっております。

平成24年度

| 研究部会 | 所属 研究者氏名 | 研究課題 |
|---------------|--|---------------------------------------|
| 経済・経営 | 高崎経済大学 地域政策学部 准教授 味水 佑毅 氏 | 道路利用者の負担水準を考慮した高規格道路ネットワークの整備目標に関する研究 |
| 経済・経営 | 名古屋大学 エコピア科学研究所 教授 山本 俊行 氏、他4名 | 都市圏環状道路を有効に活用する道路料金政策のあり方 |
| 道路・ 交通工学 | 長崎大学大学院 工学研究科インフラ長寿命化センター 産学連携研究員 出水 亨 氏、他2名 | デジタルカメラを用いた橋梁のたわみ計測に関する研究 |
| 道路・ 交通工学 | 三重大学大学院 生物資源学研究科 教授 酒井 俊典 氏 | SAAMジャッキを用いた旧タイプアンカーの面的残存引張り力調査に関する研究 |
| 高速道路 クオリティ | 工学院大学 建築学部 客員研究員 鯉坂 誠之 氏、他1名 | 家族連れの利用者から見た高速道路サービスエリアにおける環境評価尺度の開発 |

※ 所属機関と職名については研究終了時のものとなっております。

平成23年度

| 研究部会 | 所属 研究者氏名 | 研究課題 |
|---------------|---------------------------------------|--|
| 道路・ 交通工学 | 長岡技術科学大学 環境建設系 助教 田中 泰司 氏 | 東日本大震災の被害調査に基づく道路橋の津波設計に関する研究 |
| 高速道路 クオリティ | 東京農業大学地域環境科学部 森林総合科学科 助教 橋 隆一 氏 | 道路法面の植生復元への応用を目指した微粒木本種子の発芽と初期生育特性に関する研究 |

※ 所属機関と職名については研究終了時のものとなっております。

平成22年度

| 研究部会 | 所属 研究者氏名 | 研究課題 |
|-------------|----------------------------------|---|
| 経済・経営 | 東京工業大学大学院 理工学研究科 准教授 福田 大輔 | 高速道路ネットワークにおける旅行時間信頼性の経済評価に関する基礎的研究 |
| 道路・ 交通工学 | 長岡技術科学大学 環境・建設系 助教 磯部 公一 | 透水性連結鋼矢板の急速施工による道路盛土の応急復旧工法の開発ならびに永久構造部への適用展開 |
| 道路・ 交通工学 | 京都大学大学院 都市社会工学専攻 助教 塩見 康博 | 交通流パルスデータを用いた交通集中渋滞の動的予測に関する研究 |

※ 所属機関と職名については研究終了時のものとなっております。

平成21年度

| 研究部会 | 所属 研究者氏名 | 研究課題 |
|---------------|----------------------------|--------------------------------------|
| 経済・経営 | 九州産業大学商学部 講師 鈴木 裕介 | 効率的な高速道路のあり方に関する研究 |
| 経済・経営 | 慶應義塾大学商学部 准教授 田邊 勝巳、他1名 | 一般道路整備における計画と財源及び分配の構造に関する研究 |
| 高速道路 クオリティ | 目白大学生活科学科 教授 榎島 みどり、他1名 | 休憩施設の多面的活用の可能性と園芸療法による障害者の自立支援に関する研究 |

※ 所属機関と職名については研究終了時のものとなっております。

平成20年度

| 研究部会 | 所属 研究者氏名 | 研究課題 |
|---------------|---------------------------------------|--|
| 経済・経営 | 福井大学 教育地域科学部 准教授 手塚 広一郎、他1名 | 高速道路株式会社のコーポレート・ガバナンスに関する研究 |
| 道路・ 交通工学 | 埼玉大学大学院 理工学研究科 教授 睦好 宏史、他1名 | 次世代高速道路橋の高耐久性・環境負荷低減に関する研究 |
| 高速道路 クオリティ | 東京大学 アジア生物資源環境 研究センター 教授 堀 繁 | 「くつろぎ休憩」提供の場としての道路休憩施設建物の外周部のあり方に関する研究 |

※ 所属機関と職名については研究終了時のものとなっております。